



竜美丘スタイル
 ともに「笑顔」「学び」「感謝」を毎日 **授業で輝く** 竜美っ子

変化や悩みに寄り添って、適切な支援を



本日23日(月)は、2学期終業式。大きな事件や事故なく、竜美っ子が生活できました。保護者、地域の皆様に感謝申し上げます。

愛知県がインフルエンザの「流行」から「注意報」へ12日に切り替えられ、市内小中学校でも12月でのべ37校、41クラスの学級閉鎖(市HPより:12/19現在)となっています。本校も、下の表のように、徐々に押し寄せてきました。対策として、放送による終業式に切り替えました。

私から、竜美っ子が大切にしている言葉「えがお」「まなび」「かんしゃ」の視点で、写真を交えて一度振り返りました。

欠席者の理由・人数	13金	16月	17火	18水	19木	20金
発熱	9	9	11	10	15	12
かぜ・体調不良等	18	17	18	13	16	13
インフルエンザ	3	0	2	5	7	9

- えがお・・・新しい友達ができ、挨拶運動で元気に、困ったら必ず友達や先生がそばに
- まなび・・・授業や学習発表会で「自分っていいところがある」「あの子ってすごい」と
- かんしゃ・・・6年生に感謝、毎日の委員会活動などで学校全体を元気に、宝物を下級生へ

また、14日間の冬休みに向けてお願いを3つ。

- ① 安全・安心、命を守る
- ② お手伝い
- ③ チャレンジ、挑戦を私も1つやってみたくことを伝えました。



16日(月)学校評価委員会では、評議員さんから「授業が変わってきた」「子供たちの表情や関係が温かい」「安心して生活している」と変化を感じていただいた2学期。逆に、**個々の変化や悩みに寄り添って、適切な支援の必要性**をお願いされました。コロナが5類に引き下げられ、激動、変革の1年と8か月。2025年、巳年はどんな年になるでしょうか。それでは皆様、よいお年をお迎えください。



○「2学期を振り返って」代表児童の発表より(一部抜粋)

○三年代表児童

・算数・・・間違を見直してミスに気付いて、心の中で言うようにしたらほとんど間違えないようになった。
 ・音楽・・・リコーダーの指の押え方を覚えるために、とにかくたくさん練習して、上手に吹けるようになった。

○六年代表児童

・学習発表会・・・合奏の指揮者として自分の気持ちを伝えられるか、表現の仕方を考え練習をした。
 ・学年テーマ「絆をつむぐ」とは何か・・・練習を重ねる度に深まりを感じ、自然と笑顔になった。
 ・仲間・・・毎日笑って過ごすことができた。残り三か月、絆をさらに深めていきたい。